

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して
 定めた日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 (インターネットページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
 公告方法 当社ホームページに掲載する
<https://www.daidoh-limited.com/>
 ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
 名古屋証券取引所市場第一部

- 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
- 特別口座について
 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。
 特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

DAIDOH
 FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

経理財務部
 〒101-8619
 東京都千代田区外神田三丁目1番16号
 TEL.03-3257-5024 FAX.03-3257-5051



NEWYORKER

Sally Scott.
 10692 Ohio:
 9741-9842.
 No Dogs.
 Two Cats

BERKLEY
 MODERN PREPPY STYLE
 BY NEWYORKER

SIPULI

along with natural beautyess

TRUE NAVY
 NEWYORKER

MILLION
 CLUB

Astraer



Brooks Brothers
 THE ORIGINAL AMERICAN BRAND

PONTETORTO S.p.A.

Dynacity



皆様へ

第97期報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

DAIDOH
 FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

<https://www.daidoh-limited.com/>

証券コード 3205





代表取締役社長執行役員 鍋割 宰

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは「お客様第一」「品質本位」の経営理念のもと、製造から販売まで完結できる総合力を活かし、中長期の視点で利益を生み出せる企業グループへの進化に取り組んでおります。

この度、変化の激しい事業環境に対応するため、経営トップが交代し新たな経営体制に移行いたしました。改革と改善を社員全員の知恵を結集して実行し、お客様から信頼していただける企業グループとなり、社会への貢献を果たす所存であります。

今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中長期の視点で利益を生み 出せる企業グループを目指してまいります

当期の営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績向上や雇用情勢の改善の動きなどの回復が見られましたが、米中貿易摩擦の影響や海外経済の不確実性の懸念などから、先行き不透明な状況が続きました。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界各地で都市封鎖が行われるなど世界経済に深刻な影響を与えております。

衣料品業界におきましては、消費者の購買行動の変化が進むなかEコマース市場は拡大が続いておりますが、個人消費については節約志向が強く、不安定な天候要因や自然災害の発生、消費税率引き上げ後の反動などに加え、新型コロナウイルス対策による営業時間の短縮や一部店舗の臨時休業などにより、非常に厳しい状況となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは事業の効率化と成長が期待される事業の強化に取り組んでまいりました。

衣料事業では、小売部門は成長を続けるEコマースや主力店舗での販売に注力し売上高の確保に努め、パターンオーダーの受注増加に向けた体制強化や店舗および物流部門の業務効率向上に取り組んでまいりました。卸売部門は取扱素材の幅を広げて新規取引の拡大をはかり、製造部門は利益率の高い製品の受注拡大とともに製造効率の改善を進めてまいりました。

不動産賃貸事業では、小田原の商業施設「ダイナシティ」は前連結会計年度に一部リニューアルを実施して新たな店舗構成で運営しております。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は23,596百万円（前期比10.5%減）、営業損失は750百万円

（前期は営業損失124百万円）、経常損失は360百万円（前期は経常利益259百万円）、投資有価証券評価損などの特別損失804百万円を計上いたしました結果、親会社株主に帰属する当期純損失は1,457百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失690百万円）となりました。

中長期的な取り組み

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、当社グループを巻き込む市場環境は不透明な状況にありますが、中長期の視点で利益を生み出せる企業グループを目指してまいります。

中国工場は、経営体制の改革を進めており、2020年4月にニット部門の操業停止を決定いたしました。欧米の高級ブランド向けのOEMの製造・販売を拡大し、さらには日本・中国及び欧米向けの紳士スーツ、婦人ジャケット等の需要に応えられるよう縫製工場の対応力を高め、市場が求める製品を提供し続けられる製造体制を構築し、品質競争力・コスト競争力を高めてまいります。

Pontetort S.p.A.は、ファッション性の高い婦人向け衣料用素材は市場のトレンド変化に合わせたコレクションの提案力・価格競争力の向上をはかり、スポーツ向け衣料用素材は、独自の技術を活かした機能性の向上に加え、リサイクル素材の活用や環境に配慮した各種素材開発により、新たな市場の開拓を推し進めてまいります。

アパレル小売部門では、主力ブランド「ニューヨーク」は「ハウススタータン」をイメージの中心としたマーケティングを強化し、品質の向上や魅力ある商品企画に努め、ブランドの価値をさらに高めてまいります。また、多様化するお客様の志向への対応と新たな消費者への訴求のため、新ブランドの展開により商品構成を強化

し、販売経路の拡充を進めてまいります。

Eコマース事業は、システムの刷新を進め、実店舗とオンラインストアのお客様情報の一元管理やAIの活用により自社サイトの利便性向上を図るなど、オンラインストアの拡充を進めております。EC専用ブランドやビジネスウェアのカジュアル化に対応した商品、ライセンス商品など取扱商品を拡大するとともに、引き続き情報コンテンツの充実や外部モールとの連携強化により受注件数の拡大に努めてまいります。

パターンオーダー事業は、グループ内に自社工場を保有することを活かし、メンズ・ウィメンズの「ニューヨーク」に加えウィメンズの「アトラエル」の展開拡大や、新たに中国市場での展開に取り組み、ユニフォームの受注強化などで新規顧客を獲得し、着実な成長を目指してまいります。

不動産賃貸事業は、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、前期に一部施設のリニューアルを行い新たなテナント構成で営業しており、地域社会のインフラとしてもご利用いただいております。引き続き地域密着・地域共生という原点を大切にしながら、地域を牽引するライフスタイル発信拠点を目指して施設全体の魅力を高めてまいります。

「国連持続可能な開発サミット」にて示された「持続可能な開発目標（SDGs）」につきましては、自社工場が導入している「統合マネジメントシステム（CSM2000）」および、サプライヤーの皆様へ理解と遵守適合同意をお願いしている「ダイドーサプライヤー行動規範」など、事業を通じて対応を進めております。当社グループは、お客様にご安心いただき、信頼を得られる品質であることを基準にものづくりを続け、長くご愛用いただける商品を提供できるよう努めてまいりました。今後ともSDGsと当社の環境保全・CSR推進活動との整合性を確認しながら、取り組みを推進してまいります。

Topics
1

マーケティング、ブランディングの基幹となる デジタルプラットフォーム体制へ。



ダイドーフォワードはデジタルマーケティング強化として、①店舗とECで垣根のないシームレスなオムニチャネル化、②商品の価値、魅力が発信できるサイト構造、③ブランディングやマーケティング、マーチャンダイジングのコントロールタワー化を目指したシステム刷新に取り組んでいます。既存ブランド商品に加え、これまでにEC専用の新ブランド「SIPULI」の展開やライセンス雑貨の拡充、店頭にはない大きいサイズの展開など取り扱い商材の拡大を進めており、今後、各ブランドでのEC限定企画商品や、アフターケア関連商材など衣類以外の商品もラインナップするなど、さらなる商材の拡大を進めてまいります。お客様に好評をいただいておりますEC画面での店舗在庫表示も、対象店舗にアウトレット店を加えたほか、EC購入商品をSC店舗、アウトレット店舗で受け取れるサービスも用意し、お客様の利便性の向上に取り組んでいます。

また、新たに「iLUMINE」「Rakuten Fashion」「Amazonプライム」など外部モールと連携するなど販路拡大に努めるほか、即時性の高いお客様への情報提供に向け「LINEアカウント」を開設・運用を開始いたしました。AI技術を活用したチャットボットによる接客に加え、今後、動画による情報配信や電子マネー決済の導入準備を進めてまいります。



チャットボットによるお問合せ対応

Topics
2

ニューヨーカーウィメンズ、 「エドウィン」とのコラボデニム商品が好評。



ニューヨーカーウィメンズと「エドウィン」とのコラボデニム企画が今年で10周年を迎えました。定番のデニムパンツのほか、ジャケットとスカートを加えた3型がアニバーサリー企画アイテムとして登場、お客様より大変ご好評をいただいております。

▶ オンラインサイト

https://www.ny-onlinestore.com/special/ny/newyorker_womens/2020ss_edwinnewyorker/



◀ デニムジャケット

バランスの取りやすいコンパクトなサイズ感で、オーセンティックなデザインのGジャン。

価格 ¥20,000+税 色 ネイビー

デニムスカート ▶▶

上品な丈感とスリムなシルエット。バックスリットが女性らしさをアップさせます。

価格 ¥16,000+税 色 ネイビー



◀ デニムパンツ

トレンド感のあるハイウエストで、腰まわりにほんのりゆとりを持たせた、テーバードシルエット。

価格 ¥16,000+税 色 ネイビー

エドウィン
(EDWIN)

独自の製法によりジーンズを製造する日本を代表するデニムブランド。
<https://edwin.co.jp/shop/default.aspx>

Topics
3

全国のニューヨーカーショップで『MY BAG NO BAG CAMPAIGN/マイバッグノーバッグ キャンペーン』を開催。



この春より、ニューヨーカーはお客様と一緒に、プラスチックごみの削減、地球環境への配慮に向けた取り組みを開始いたしました。そのひとつとして、店舗のショッピングバッグ(テラーバッグを含めた手提げ袋)は不要として、ご自身でバッグをご持参いただいたお客様には、取り組みへのご協力の御礼として『NY.club card』のポイント10ポイント(100円相当)をプレゼントさせていただきました。

今後、ショッピングバッグをプラスチック素材から紙素材に切り替えるなど、ダイドーリミテッドグループは、リデュース(Reduce)、リサイクル(Recycle)の観点から、環境負荷軽減につながる取り組みを進めてまいります。



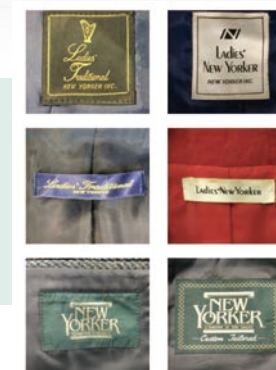
※キャンペーンの開催期間は、都度、ブランドサイトでご案内させていただきます。

CSR(企業の社会的責任)と国連のSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みのひとつとして、本キャンペーンを展開しております。



Topics
4

ニューヨーカー銀座旗艦シップショップで、ご愛用いただいた過去のニューヨーカー製品を寄贈いただくキャンペーンを開催。



この取り組みは、「お客様に信頼される品質でありたい」、「いつまでも魅力ある製品をお届けしたい」という想いから、過去の製品を研究する目的で始まり、「TRADITIONAL GALLERY CAMPAIGN」として、定期的に開催してまいりました。

1964年～2001年に製造・販売されたメンズ・ウィメンズで、「Traditional」、「Ladies' Traditional」、「The Blazer」、「Ladies' New Yorker」、「NEW YORKER Legend」、「NEW YORKER」などの織ネームがついた製品を寄贈いただいております。

寄贈いただきました大切な洋服は、お客様の想いと共にニューヨーカーの大切な資産として受け継ぎ、次の時代につながる製品づくりに活用させていただいております。



銀座店で
寄贈いただいた
製品を
ディスプレイ

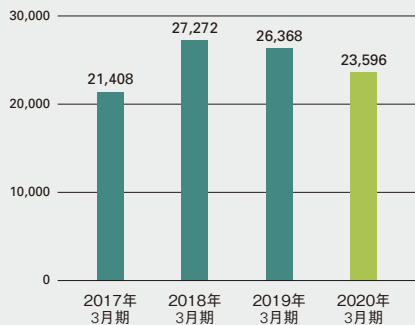


業績・財務関連情報（連結）

（特に記載のない限り2020年3月31日現在の状況です。）

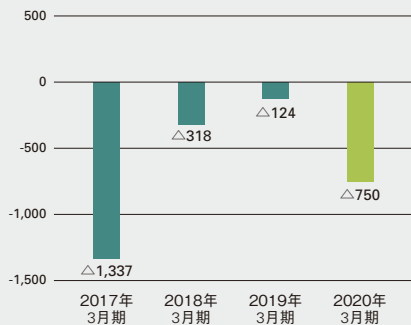
売上高

単位：百万円



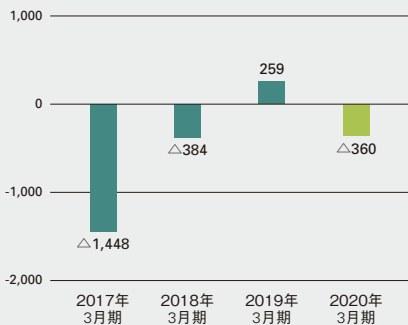
営業利益

単位：百万円



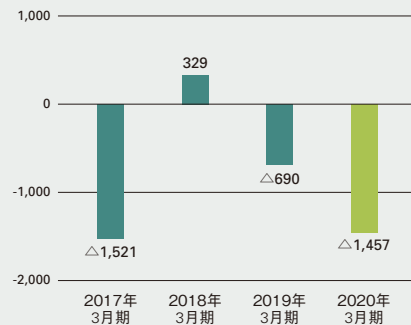
経常利益

単位：百万円



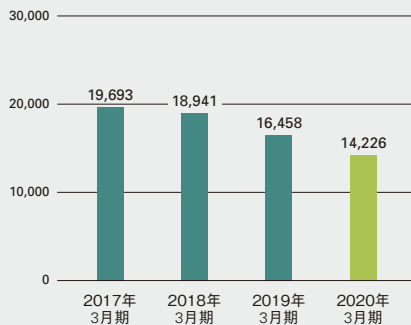
親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



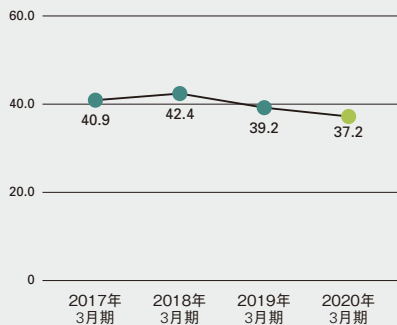
純資産

単位：百万円

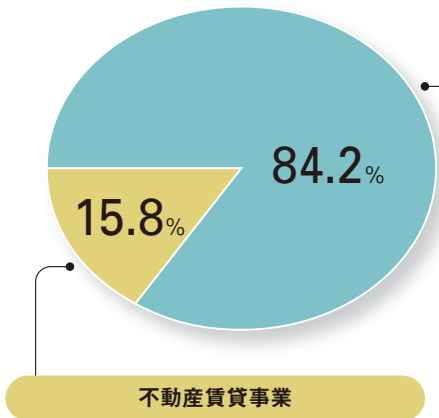


自己資本比率

単位：パーセント



事業別営業概況



衣料事業

「ニューヨーカー」ブランドを中心とする小売販売は、Eコマースでの売上高は堅調に推移いたしましたが、第3四半期連結会計期間以降の天候不順や自然災害の発生、消費税率の引き上げ後の反動、また、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い2月後半から実店舗売上高が低下したことなどにより、売上高は前年同期比で減少いたしました。

製造部門は、当連結会計年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響は限定的ですが、海外経済の不確実性や低調な個人消費などから受注が減少し、売上高は前年同期比で減少いたしました。

不動産賃貸事業

小田原の商業施設「ダイナシティ」では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い店頭売上高の減少はありましたが、前年の一部施設リニューアル後は安定的に営業したことなどにより、売上高は前年とほぼ水準となりました。

財務状態

■ 資産合計

現金及び預金の増加、有形固定資産の増加はありましたが、投資有価証券の一部売却や時価評価の影響による投資その他の資産の減少などにより、資産合計は前期末比34億94百万円減少し367億87百万円となりました。

■ 負債合計

1年内返済予定の長期借入金、リース債務の増加はありましたが、短期借入金、長期借入金、預り金の減少などにより、負債合計は前期末比12億61百万円減少し225億61百万円となりました。

■ 純資産合計

利益剰余金の減少や、保有する有価証券の評価の影響などから、純資産合計は前期末比22億32百万円減少し142億26百万円、自己資本比率は37.2%（前期末は39.2%）となりました。

連結貸借対照表（要旨）

単位：百万円

	前期末 2019年3月31日現在	当期末 2020年3月31日現在	増減額
（資産の部）			
流動資産	11,517	11,095	△ 421
固定資産	28,764	25,691	△ 3,072
有形固定資産	6,901	7,585	684
無形固定資産	2,878	2,478	△ 400
投資その他の資産	18,983	15,627	△ 3,355
資産合計	40,281	36,787	△ 3,494
（負債の部）			
流動負債	13,795	14,283	488
固定負債	10,027	8,277	△ 1,750
負債合計	23,822	22,561	△ 1,261
（純資産の部）			
株主資本	15,700	14,011	△ 1,688
その他の包括利益累計額	96	△ 321	△ 418
新株予約権	181	193	12
非支配株主持分	480	342	△ 137
純資産合計	16,458	14,226	△ 2,232
負債純資産合計	40,281	36,787	△ 3,494

連結損益計算書（要旨）

単位：百万円

	前期 2018年4月 1日～ 2019年3月31日	当期 2019年4月 1日～ 2020年3月31日	増減額
売上高	26,368	23,596	△ 2,771
売上原価	14,066	12,722	△ 1,343
売上総利益	12,301	10,873	△ 1,427
販売費及び一般管理費	12,425	11,624	△ 801
営業損失（△）	△ 124	△ 750	△ 626
営業外収益	805	829	24
営業外費用	421	439	17
経常利益又は経常損失（△）	259	△ 360	△ 619
特別利益	3	92	88
特別損失	467	804	336
税金等調整前当期純損失（△）	△ 204	△ 1,071	△ 867
法人税、住民税及び事業税	262	132	△ 129
過年度法人税等	364	-	△ 364
法人税等調整額	△ 161	240	401
当期純損失（△）	△ 670	△ 1,444	△ 774
非支配株主に帰属する当期純利益	19	12	△ 7
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	△ 690	△ 1,457	△ 767

（注）売上高構成比は、セグメント間の内部売上高を含む金額で算出しております（合計額23,641百万円を分母として算出）。

会社概要

株式会社 ダイドーリミテッド
DAIDOH LIMITED

創 業 1879年(明治12年)1月
設 立 1949年(昭和24年)10月17日
資 本 金 6,891,851,938円

取締役および監査役(2020年6月26日現在)

代表取締役社長執行役員 鍋 割 宰
代表取締役常務執行役員 福 羅 喜代志
取締役上席執行役員 齋 藤 文 孝
取締役執行役員 渡 部 克 男
取締役 西 岡 和 行
取締役 成 田 健 介
監査役(常勤) 戸 澤 かない
監査役(弁護士) 田 口 哲 朗
監査役(弁護士) 武 田 昌 邦

(注) 取締役 西岡和行、成田健介の両氏は、社外取締役であります。
監査役 田口哲朗、武田昌邦の両氏は、社外監査役であります。

主要な事業所

本社 東京都千代田区
外神田三丁目1番16号

従業員の状況

株式会社ダイドーリミテッド 42名
企業集団の合計 730名

主な借入先

借入先	借入金残高
株式会社みずほ銀行	5,655百万円
三井住友信託銀行株式会社	4,264百万円
株式会社三井住友銀行	2,982百万円

事業活動と主要なグループ会社

当社グループの連結子会社は 9 社、持分法適用関連会社は 1 社あり、取り扱い品目や顧客は各社により異なりますが、グループを通して『お客様第一』『品質本位』の経営理念を共有して事業運営に当たっております。



衣料事業

製 造 大同利美特(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) CO., LTD.)
大同佳楽登(馬鞍山)有限公司
(DAIDOH JARDIN (MAANSHAN) CO., LTD.)
大同利美特時装(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED CLOTHING (SHANGHAI) CO., LTD.)
Pontetorto S.p.A. (およびその子会社 1 社)



販 売 株式会社ダイドーフォワード
リテール ディビジョン/トレーディング ディビジョン
上海纽约克服装销售有限公司
(SHANGHAI NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.)
大同利美特商貿(上海)有限公司
(DAIDOH INTERNATIONAL (SHANGHAI) CO., LTD.)
*株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパン
*=持分法適用関連会社



不動産賃貸事業

株式会社ダイドーフォワード ダイナシティ ディビジョン



統括及び管理会社

大都利美特(中国)投資有限公司
(DAIDOH LIMITED (CHINA) HOLDINGS CO., LTD.)

株式の状況

発行可能株式総数 150,000,000株

発行済株式の総数(自己株式を含む) 37,696,897株

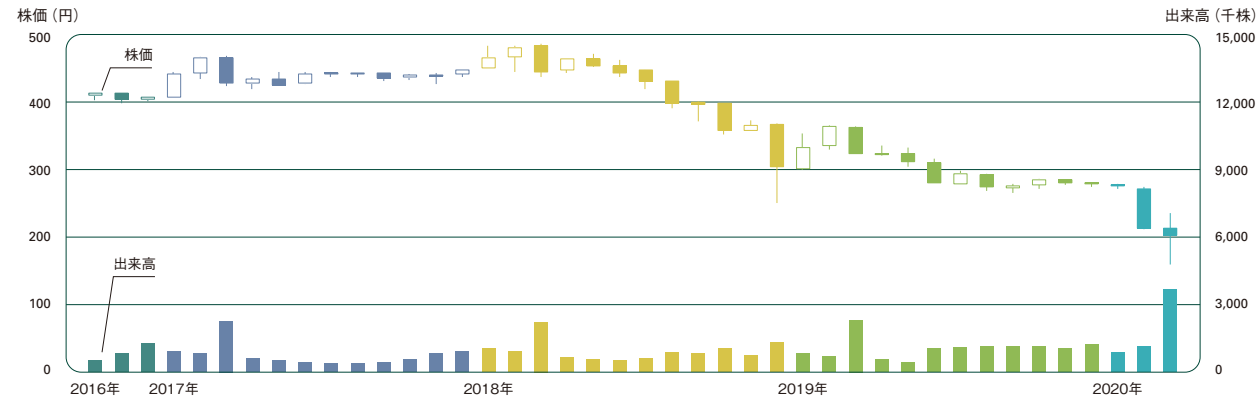
株主数 40,026名
(前期末 52,175名)

大株主

株主名	所有株式数(百株)
株式会社オンワードホールディングス	61,000
株式会社ソトー	15,950
明治安田生命保険相互会社	9,310
三井住友信託銀行株式会社	6,420
株式会社みずほ銀行	6,283
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,968
三井住友海上火災保険株式会社	5,742

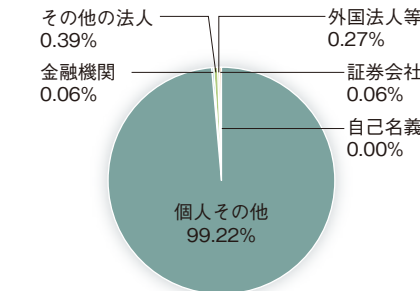
(注) 当社所有の自己株式(5,210,878株)は、上記大株主からは除外しております。

株価の推移グラフ



*本報告書に記載されている計画、戦略などは、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んでおります。

所有者別株主数分布



所有者別株式数分布

